

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

I 法人の概要

1 設立年月日

昭和44年 5月14日 社団法人栃木県緑化推進委員会設立

平成23年12月 1日 社団法人とちぎ環境・みどり推進機構として組織改編・名称変更

平成24年 4月 1日 公益社団法人に移行

2 定款に定める目的

この法人は、緑化の推進、森林整備、環境保全等に関する事業を行い、緑豊かで良好な環境の県土づくりに寄与すること及び国際貢献を目的とする。

3 定款に定める事業内容

- ① 緑化の推進及び緑の募金に関すること
- ② 公益的機能の維持増進のための森林整備に関すること
- ③ 緑化及び森林づくり並びに環境保全に関する団体の育成及び活動の推進に関すること
- ④ 林業労働力の確保の促進に関すること
- ⑤ 環境保全並びに生物多様性及び自然環境の保全に関すること
- ⑥ 森林及び環境に関する普及啓発に関すること
- ⑦ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 会員の状況

(平成29年3月31日現在)

種 類	当 期 末	前期末比較増減	増 減 内 訳
正 会 員	102 名	△1 名	減 1
賛 助 会 員	15 名	0 名	増減なし
計	117 名	△1 名	減 1

5 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：栃木県宇都宮市竹林町1030番地2

支部：なし

6 役員等に関する事項

役員区分	氏 名	常 勤・ 非常勤の別	団体名・職名等
理 事 長	佐 藤 崇	常 勤	学識経験者
副理事長	江 連 比出市	非常勤	栃木県森林組合連合会代表理事会長
専務理事	根 本 久	常 勤	学識経験者 (～H29. 3. 31)
理 事	津久井 富 雄	非常勤	大田原市長
理 事	高 久 勝	非常勤	那須町長
理 事	林 紀 一 郎	非常勤	栃木県木材業協同組合連合会理事長
理 事	荒 井 憲 志	非常勤	栃木県山林種苗緑化樹協同組合理事長
理 事	齋 藤 正	非常勤	栃木県林業振興協会長
理 事	渡 邊 勇 雄	非常勤	栃木県建設産業団体連合会長
理 事	観 堂 義 憲	非常勤	(株) 下野新聞社代表取締役会長
理 事	菊 池 康 雄	非常勤	(株) 栃木銀行取締役会長
理 事	大久保 達 弘	非常勤	学識経験者
監 事	福 嶋 尚 紀	非常勤	農林中央金庫宇都宮支店副支店長 (～H29. 3. 31)
監 事	内 堀 俊 幸	非常勤	(株) 北研取締役相談役

7 職員に関する事項

区 分	職 員 数	前期末職員数
	H28. 4. 1～H29. 3. 31	
男 子	10 名	10 名
女 子	4 名	4 名
合 計	14 名	14 名

(うち1名は役員兼務)

8 許認可に関する事項

なし

II 事業実績

本県の有する良好な環境の保全と緑豊かな県土づくりを進めるため、また地球温暖化の防止などの国際貢献や森林整備に不可欠な労働力の確保に寄与するため、① 緑化事業の推進、② 県民協働による森づくりの推進、③ 環境学習を始めとする環境への取組の推進及び④ 林業労働力確保支援センター事業の各事業に取り組んだ。

1 緑化事業の推進

森林の整備や緑化を推進することにより、県民共有の財産である森林を守り育て、また森林を大切にすることへの県民の理解の促進を図るため、緑づくりの普及啓発や緑の募金、次代を担う青少年の育成のための事業などを実施した。

(1) 緑づくり普及啓発事業

緑化活動を効果的に展開するため、緑づくりの必要性等を広く県民に周知し、緑化思想の普及と意識の高揚を図った。

① 普及啓発事業

国土緑化運動ポスター等の配布のほか、広報誌「とちぎの緑化」の発行や新聞、ラジオ等を活用した広報活動、みどりの功労者の選定・表彰（1団体）等の事業を実施した。

② 県等と連携した緑化推進啓発活動の実施

「栃木きらめ木プロジェクト」リレーイベントを県との共催により県内5カ所で開催した。

平成28年4月15日 那須塩原市 烏ヶ森公園

5月14日 尚仁沢は一とらんど

5月14日 葛の里老番館

10月8日 宇都宮城址公園

11月8日 日光だいや川公園

③ 「栃木きらめ木プロジェクト」のパンフレット作成及び配付

県内の緑化のイベントを集約したパンフレット「栃木きらめ木プロジェクト」を作成し、市町、関係団体等に配付した。

パンフレット作成：10,000部

④ 栃木県国土緑化運動・育樹運動ポスター原画・標語コンクールの実施

緑化運動等の意識の啓発を図るため、国土緑化運動・育樹運動ポスター原画及び標語を県内の学校及び一般県民から募集し、優秀作品を選定・表彰するとともに国土緑化推進機構が行う中央審査に推薦を行った。

応募総数 ポスター原画 725点

標語 444点

⑤ マロニエメイツによる緑化推進運動

マロニエメイツ3名により、緑の募金キャンペーンや県・市町等の行う各種イベントにおける緑化のPR活動及び本県のイメージアップ等の活動を行った。

また、2017 マロニエメイツを公募し、審査会の開催により3名を選定した。

2016 マロニエメイツ	2017 マロニエメイツ
小川 美紅 (宇都宮市)	久保田結衣 (宇都宮市)
佐藤 香月 (小山市)	近内 愛実 (宇都宮市)
早乙女陽子 (栃木市)	本間 侑 (栃木市)

⑥ グリーンアドバイザー活動事業

各地区にグリーンアドバイザー3名を配置し、各種緑化事業の普及広報及び県民からの緑化相談などをおし、地域における緑化の推進を図った。

活動日数 504日

(2) 緑の募金事業

「緑の募金」への協力を広く県民に呼びかけることにより、緑の大切さの周知及び緑化意識の高揚を図るとともに、「緑の募金」を活用した森林の整備や緑化の推進のための事業を実施した。

① 緑の募金キャンペーン

春秋の緑化月間を主体に、ダイレクトメールによる周知や苗木配布会の開催、緑の羽根、バッジ等の募金グッズの配布、テレビ放送・街頭における周知活動などの募金キャンペーンを実施した。

平成28年度募金実績 29,092,503円

苗木配布会の開催 45会場(24市町)において約9,000本の苗木配布

② とちぎ緑づくり推進事業

学校における緑化活動資材の購入、市町緑化推進委員会における樹木の植栽や緑の普及啓発及び緑化相談等の緑化活動に対し助成を行った。

助成対象	助成件数(件)	助成額(千円)
小・中・高等学校	165	1,316
市町緑化推進委員会	16	5,053
計	181	6,369

③ 緑のネットワーク事業

住民グループやボランティア団体が実施した花壇の整備や緑地の育成保護等に対し助成を行った。

助成件数：8市町37団体 助成金額：1,294千円

④ 緑の公募事業

各種団体の創意に基づく森林整備・緑化の推進等の事業に対し助成を行った。

助成件数：14団体 助成金額3,250千円

⑤ 広域緑化推進事業

公益社団法人国土緑化推進機構が行った全国的な見地からモデルとなる森林整備や緑化事業及び国際協力としての緑化活動のための資金として、国土緑化推進機構に対し交付金の交付を行った。

交付金額：1,349千円

(3) ゴルファー等による緑化推進協力事業

公益社団法人ゴルフ緑化促進会からの助成金を活用し、緑豊かな住みよい県土づくりを進めるため、公共施設の緑化事業を実施した。

実施箇所数：21施設

事業内容：樹木植栽71本、樹勢回復1施設、自然環境整備1施設、草花球根類配布2,075個

(4) とちぎ緑の基金事業

「とちぎ緑の基金」の運用益を活用し、名木・古木等の保全事業を実施した。

① 名木・古木樹勢回復事業

県・市町村指定天然記念物である名木・古木の樹勢回復に対し、樹木の保護団体等に対し助成を行った。

助成件数：6件（矢板市中坪のヒイラギ、佐野市の日の出椿、日光市日光のひめこまつ、佐野市永台寺のクロマツ、大田原市黒羽の桂、塩谷町船生のヒイラギ）

② 名木・古木松くい虫防除事業

地域のシンボルとなっているマツを松くい虫の被害から守るため、防除薬剤の散布を行った。

実施箇所数：38箇所（防除対象数量：単木散布183本、林分散布1.27ha）

(5) ふるさと“とちぎ”みどりづくり事業

大塚実みどりの基金の運用益等を活用し、学校の緑化（樹木の植栽、花壇の整備、樹木・球根類・木製プランターの配付等）を実施した。

実施箇所数：108箇所（小学校74校、中学校26校、小・中学校1校、高等学校4校、特別支援学校3校）

(6) 緑の少年団育成事業

次代を担う子どもたちが緑の大切さの理解を深めるため、緑の少年団の活動に対し支援を行った。

緑の少年団数：181団 団員数：36,973人（平成28年5月1日現在）

① 栃木県緑の少年団連盟の活動支援

ア 緑の少年団活動に必要な経費に対する助成を行った。

- ・活動助成：121団
- ・新設緑の少年団への団旗授与：3団

イ 全国緑の少年団活動発表大会参加

- ・開催地：京都府綾部市
- ・参加校：真岡市立大内東小学校

② 緑の少年団活動支援

各地域に緑化推進員を配置し、緑の少年団の活動に対する指導を行った。

- ・緑化推進員の配置：9名

2 県民協働による森づくりの推進

森づくりに関する情報の提供や緑の大切さの普及啓発等により、県民協働による森づくりの推進を図った。

(1) 森づくり情報等収集・提供事業

緑づくり活動指導者の人材の登録・斡旋を行うとともに、「森づくり情報センター」を運営し、森林・林業に関する様々な情報を収集・発信し、森林の大切さの理解促進や森林ボランティア等による森づくり活動を推進した。

① 緑づくり人材バンク

森林の整備や緑づくりの指導的役割を果たす人材を「緑づくり人材バンク」として登録し、斡旋を行った。

登録者数：樹木医、指導林業士など339名（平成28年度末現在）

② 森づくり情報センターの運用

当機構内に設置する「とちぎ森づくり情報センター」において、県民自らの森づくり活動を支援するため、各種森づくりに関する情報の収集・発信、森づくりに必要な機材の貸出を行った。

情報誌「グリーンウェーブ」の発行 11回

森づくり機材の貸出 18件（15団体）

(2) 森林の保全・整備に関する普及啓発事業

安全な県土づくりのための治山事業や森林の整備に不可欠な林道事業等に関する県民の理解促進のため、広報宣伝、体験ツアー、功労者・優良工事等の表彰、山地防災講習会を実施した。

① 広報宣伝

治山・林道等、森林の保全整備に関する広報誌の配布等を行った。

② 体験ツアー

県民を対象に、治山事業施工地の見学、自然観察会、木工教室を通して森林・林業に関する理解促進のための「森林わくわく体験ツアー」を開催した。

開催日：平成28年7月30日（土） 場所：日光市湯元、日光市中宮祠

参加者数：38名

③ 表彰・コンクール

治山・林道事業に関する功労者の表彰並びに優良工事・木材使用工事の審査を行うとともに、全国審査への推薦を行った。

功労者表彰：3名 治山・林道コンクール入賞：3社

④ 山地防災講習会

山地防災推進員等を対象に、山地防災についての知識習得のための講習会を開催した。

・山地防災推進員講習会開催回数4回 参加者数83名

・山地防災推進員等現地講習会1回 参加者数13名

また、小学生を対象に、山地防災に関する基礎知識を修得し、防災意識の普及啓発のため、山地防災講習会を開催した。

・小学生山地防災講習会開催12校 参加者数465名

⑤ 山地災害防止手引き書作成・配布

山地防災に関する知識の普及啓発を図るための手引き書を作成し、講習会の教材とするとともに、県を通じて市町や森林業務関係機関に配布した。

・手引き書作成：5,000部

(3) ふるさとの森整備事業（侵入竹対策支援事業）

高井勝利ふるさとの森整備基金を活用し、荒れた森林を整備し、健全な姿にするため、森林経営計画作成者等が行った森林に侵入した竹の伐採・処理に対し支援を行った。

・伐採した侵入竹粉碎のためのチップターの無償貸出し 16件

・チップター処理作業又は伐採竹搬出経費の助成 7件（2ha）

(4) 森林・山村多面的機能発揮対策

林野庁から活動組織向けの交付金の交付を受け、県内各地の里山林等の整備を行っている団体等の活動を審査し、交付金を交付した。また、その団体に対し必要な指導・検査を行った。

交付金を交付した活動組織数 67団体
整備された森林面積 約534ha

3 環境学習を始めとする環境への取組の推進

本県の実態に応じた生物多様性の保全及び持続可能な利用のための人材の育成並びに森林の持つ地球温暖化防止機能等への認識を深めるための森とのふれあいなど、森林環境学習を始めとする環境保全活動の取組を実施した。

(1) 生物多様性保全事業

生物多様性アドバイザー等の自然環境保全活動を担う人材の育成と活動の場を促進するための情報交換会を開催し、各種保全活動の立ち上げや取り組みの継続化などの支援を行った。

開催日：平成28年9月17日・10月8日

参加者数：61名

(2) 自然ふれあい活動の推進

県民の自然への認識を深める活動を推進するため、市町や学校等が実施する、自然観察会などの自然ふれあい活動における指導者の紹介を行った。

紹介件数：7件

(3) 森の体験活動推進

小・中学生が森林での体験活動をとおり、森林の重要性などへの理解を深めるため、小・中学校・特別支援学校で実施する森林体験学習に対し支援等を行った。

森林体験活動実施校 20校

(4) とちぎ森の楽校事業

県民の森林に対する理解を深めるため、森づくりに関する交流会や体験講座等を開催した。

① とちぎ森の子サミット

緑の少年団やエコ活動に取り組むグループの子どもたちが、相互交流を図りながら、森林に対する親しみや理解を深めるための交流会「とちぎ森の子サミット」を開催した。

開催日：平成28年8月7日

開催地：うつのみや平成記念子どものもり公園宇都宮市冒険活動センター

参加者数：53名

② 体験講座

県民に対する自然の仕組みや森林の働きへの理解促進などのため、自然観察会やみんなの森の下刈、間伐などの森づくり講座を開催した。

また、里山林の魅力や手入れのノウハウを習得する機会を提供し、里山林整備に興味を持ち、支援する人材を育成するため、「里山塾」開催した。

講座開催：9回 開催地：県民の森ほか 参加者数：154名

とちぎ里山塾開催：6回 開催地：21世紀林業創造の森ほか 参加者数：35名

③ 指導者育成講座

地域における森づくり活動の指導者となるグリーンスタッフの養成講座や小中学校教職員等を対象とした森林環境教育の指導者の研修会を開催した。

講座開催：7回 開催地：宇大演習林、宇都宮市森林公園 参加者数：176名

④ 森づくりグループ交流会

先導的な森づくりグループの活動事例の紹介及びグループ相互の情報交換を行い、県民参加による森づくり活動を推進するため、森づくりグループ交流会を開催した。

開催日：平成29年3月19日 開催地：塩谷町熊ノ木 参加者数：38名

(5) ふるさとの森整備事業（環境学習支援事業）

高井勝利ふるさとの森整備基金を活用し、次代を担う子供たちなどの環境や森林を大切に
する心を育むため、小学校等に環境学習教材の提供や環境学習に関する講師の派遣を行っ
た。

① エコ・アクション・スクール事業

小学校を対象に、光エネルギーや緑のカーテンなどの環境教育資材の提供及び出前授業
の講師としてゲストティーチャー（ボランティア講師）の派遣を行った。

体験授業の実施状況

区分	実施校数	内容
マイはしづくり	22	
光エネルギー	33	ミニ・ソーラーカー組立
緑のカーテン	37	ゴーヤ苗の栽培
その他	1	手回し発電機による発電
計	93	

② ゲストティーチャー出前講座

自治会等の一定規模の参加者が見込める集会を対象に、希望に応じゲストティーチャー
を派遣し、地球温暖化防止や森林保全などの分かりやすい出前講座を開催した。

4 林業労働力確保支援センター事業

持続可能な森林経営を進めることにより、健全な森林の整備を推進し、地球温暖化の防止など
の森林の有する公益的機能の発揮を図るため、当機構内に設置してある林業労働力確保支援セン
ターにおいて、森林施業技術習得への支援などを行うことにより、安定的な林業労働力の確保に
努めた。

(1) 森林施業技術習得の支援

森林・林業に関する幅広い知識と林業の専門的知識・技術等を修得のための林業カレッ
ジ研修を開催した。併せて、林業カレッジ研修及びフォレストワーカー研修等の研修生の
賃金等について、雇用事業体に対する助成を行った。

① 林業カレッジ研修事業

将来の作業現場での中核となる林業従事者を対象に、適正な森林施業に必要な基本的な
知識・技術の修得を図るため、また作業効率の向上や安全作業の確保のための高性能林
業機械のオペレーター等の技術修得や各種資格取得を行う、「林業カレッジ研修」を開催
した。

また、若者の林業就業支援促進とともに、林業事業体の雇用体制強化の促進を図るた
め、就業した者を対象に就業初期の賃金や必要とされる知識や資格等を取得させる研修
等を実施する林業事業体に助成を行った。

カレッジ研修受講者数：12名

林業ワーカー定住対策 助成対象：7事業体 研修実施者数：10名

② 林業カレッジ研修等促進事業

林業従事者のスキルアップを促進するため、林業カレッジ研修生及び森林作業道オペレーター研修生の研修受講中の賃金の一部について事業体に対し助成を行った。

助成額：賃金の1/3以内

(2) 緑の担い手確保・育成

新たに林業への就業を希望する者への林業体験活動等の実施並びに林業事業体が行う新規就業者等の現場研修に対する監督・検査及び安全作業確保のための指導を行った。

① 緑の雇用支援事業

林業への就業希望者を対象とした高校、大学での就業セミナー等による普及啓発の実施、個別相談の実施及び林業作業の実状を認識するための体験活動を実施した。

また、林業を支える若者を対象に、林業への理解、就業の促進につながる「林業の仕事・魅力」や「林業の環境」などの動画コンテンツを活用した情報サイトを開設し、運用を行った。

林業体験活動（下刈体験） 参加者：19名

就業セミナーの開催 実施校：6高校、3大学 参加者数：約450名

林業情報サイト開設・運用

② 緑の雇用現場技能者育成推進事業

全国森林組合連合会の委託事業により林業事業体が行う新規就業者等を対象とした作業現場での技術習得研修事業等に対する監督・検査及び林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部からの委託事業により研修生を対象とした林業災害防止のための指導を実施した。

実施事業体数：12事業体 研修生数：25名

(3) 雇用環境改善

林業事業体に対する雇用環境改善のための指導を実施したほか、新規就業者に対する就労資金の貸付窓口を開設した。

① 地域林業雇用改善促進事業

作業現場や雇用条件等を改善し合理的な雇用環境を確保するため、林業就業支援アドバイザーによる林業事業体に対する相談・指導・助言、また雇用促進のための調査を行った。

雇用相談等件数：1,056件 林業事業体への指導：35事業体

② 経営基盤強化対策事業

認定事業体等の雇用管理者等を対象に、雇用管理セミナーの開催及び経営に関する専門的知識を有する中小企業診断士による経営診断及び助言指導を実施した。

個別経営診断実施事業体：5社

雇用管理セミナー：1回

③ 林業就業促進資金貸付事業

林業事業体及び就業希望者を対象に、研修への参加や作業に必要な機械の取得等の就業準備のための資金の貸付を行うため制度の普及啓発を行った。

貸付実績 なし

(事業の付属明細書)

1 会議

年月日	事 項
28. 4. 2 2	林務関係団体長会議ほか (宇都宮市「ニューみくら」)
4. 2 5	緑化推進員・グリーンアドバイザー合同会議 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
5. 2 0	監査 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
6. 8	平成28年度第1回理事会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
6. 2 3	平成28年度定時総会 (宇都宮市「河内庁舎本館」)
7. 7・8	関東甲信地区治山林道協会連絡協議会総会 (茨城県)
7. 2 2	全国林業労働力確保支援センター協議会総会 (東京都千代田区)
7. 2 6	栃木県緑の少年団連盟総会 (宇都宮市「河内庁舎本館」)
8. 2 9	全国緑化推進委員会連絡協議会総会 (東京都千代田区)
8. 2 9	全国緑の少年団連盟総会 (東京都千代田区)
8. 3 0	国土緑化推進機構総会 (東京都千代田区)
9. 5	日本治山治水協会総会 (東京都千代田区)
10. 2 4	栃木県「山の日」協議会総会 (宇都宮市「総合文化センター」)
10. 2 6	平成28年度第2回理事会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
12. 1	日本林道協会総会・理事会 (東京都千代田区)
12. 7	全国緑化推進委員会連絡協議会全体会議 (東京都千代田区)
29. 1. 1 9	日本治山治水協会理事会・全国治山林道協会長会議 (東京都千代田区)
2. 6	森林・山村多面的機能発揮対策担当者会議 (東京都港区)
3. 3	緑の募金運営協議会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
3. 8	平成28年度第3回理事会 (宇都宮市「河内庁舎別館」)
3. 2 8	平成28年度臨時総会 (宇都宮市「河内庁舎本館」)

2 行事等

年月日	事 項
28. 4. 7	マロニエメイツ任命式・知事表敬訪問等 (宇都宮市「県議会議長室」ほか)
4. 15 5. 14	きらめ木リレーイベント (那須塩原市、佐野市、塩谷町)
4. 2 3	緑の募金キャンペーン (小山市「JR小山駅」)
4. 2 4	緑の募金キャンペーン (宇都宮市「JR宇都宮駅」)
5. 1 1	林業カレッジ開講式 (宇都宮市「林業センター」)
6. 4・5	第67回全国植樹祭 (長野県長野市ほか)
7. 19・20	学校関係緑化コンクール現地審査 (茂木町ほか)
7. 3 0	森林わくわく体験ツアー (日光市湯元・中宮祠)
7. 3 0	とちぎ里山塾開講式 (宇都宮市「栃木県庁」)
8. 7	とちぎ森の子サミット (宇都宮市「冒険活動センター」)
8. 1 1	栃木県「山の日」記念イベント (日光市「だいや川公園」)
10. 8・9	第40回全国育樹祭 (京都府南丹市、宇治市)
10. 3 0	とちぎ林業 Grand prix 2016 (矢板市「県民の森」)
11. 7・10	さわやかゴルフ (緑の募金チャリティ) (高根沢町「県民ゴルフ場」)
12. 1	全国民有林治山・林道工事コンクール表彰式
12. 3・4	ECOテック&ライフとちぎ2016 (宇都宮市「マロニエプラザ」)
29. 2. 3	森林・林業コンクール表彰式 (宇都宮市「県公館」)
2. 1 0	環境とみどりの県民大会 (宇都宮市「県総合文化センター」)
2. 1 0	林業・木材産業振興大会 (宇都宮市「ホテル東日本」)
2. 2 3	林業カレッジ閉講式 (宇都宮市「林業センター」)
2. 2 6	2017 マロニエメイツ審査会 (宇都宮市「県総合文化センター」)

3 平成28年度栃木県みどりの功労者表彰者

表彰区分	受賞者名	市町名
栃木県知事表彰	足利市立名草小学校	足利市

4 平成28年度緑の募金分野別内訳

(単位：円)

家庭募金	街頭・イベント募金	職場募金	企業・団体募金	学校募金	その他	計
14,913,313	1,103,772	2,022,244	5,346,619	5,396,894	309,661	29,092,503

5 ゴルファー等による緑化推進協力事業 社会公共施設等緑化事業実施箇所一覧

施設名	内容	備考
茂木町 ふみの森もてぎ	樹木植栽	イロハモミジほか3種41本
矢板市 矢板市立片岡中学校	樹木植栽	陽光桜6本
日光市 日光市立小林小学校	樹勢回復	アカマツ2本
鹿沼市 鹿沼市内16小学校	草花類の植栽	チューリップ他6種2,075個
鹿沼市 鹿沼市立上南摩小学校	自然環境整備	自然池造成 1施設
栃木市 つがの里ふるさとセンター	樹木植栽	ロウバイ24本

6 平成28年度森林の保全・整備事業関係表彰者

表彰区分	受賞者名	所属	職名	市町名
栃木県知事表彰	河本 義秀	井戸産業(株)	主任技術者	日光市
栃木県環境森林部長賞	遠藤 康文	荒井工業(株)	工事部主任	那須烏山市
とちぎ環境・みどり推進機構会長賞	石澤 洋幸	岡田土建(株)	専務取締役	佐野市

7 平成28年度治山・林道コンクール

表彰区分	受賞者名	箇所・路線名	中央コンクール名
日本治山治水協会会長賞	荒井工業(株)	那須烏山市 「藤田1」	第32回民有林治山工事
日本治山治水協会会長賞	栃木県矢板森林管理事務所森づくり課	塩谷町 「塩谷」	第17回民有林治山木材使用工事
日本林道協会会長賞	栃木県西環境森林事務所林業経営第二課	鹿沼市 与州加戸沢線(1工区)	第17回民有林林道木材使用工事

8 森の楽校事業開催一覧

区 分	講 座 名	実施月日	実施内容	参加人数
森づくり 講座	森の手入れ（下刈）	5月21日	刈払機による下刈体験	12名
	みんなの森づくり（下刈）①	6月5日	みんなの森下刈①	12名
	みんなの森づくり（下刈）②	6月18日	みんなの森下刈②	26名
	みんなの森づくり（下刈）③	6月25日	みんなの森下刈③	18名
	森の手入れ（人工林）	7月16日	チェーンの目立てと間伐体験	21名
	森の手入れ（里山）	9月17日	チェーンの基礎知識と安全な 使い方	17名
	みんなの森づくり（枝打）	10月15日	枝打ち作業	14名
	みんなの森づくり（植栽、獣害 対策）	10月29日	広葉樹の植栽、シカ食害防 止対策	17名
	森の手入れ（間伐）	11月5日	チェーンによる森づくり	17名
	計			154名
グリーン スタッフ 養成講座	緑づくり	10月23日	病虫害と樹木の剪定等	22名
	人工林のなりたち	12月3日	人工林の成り立ち	18名
	森林と生物多様性	12月11日	森林整備と生物多様性	23名
	里山林のしくみ	12月18日	里山林の仕組と手入れ	25名
	森林と野生獣	12月25日	獣害の現状と対策等	23名
	森林環境学習指導者研修	11月18日	森林の大切さと指導方法	34名
		2月17日	森林の大切さと指導方法	31名
計			176名	
交流活動	とちぎ森の子サミット	8月7日	緑の少年団等の体験交流	53名
	森づくりグループ交流会	3月19日	ボランティアグループ交流会	38名
	計			91名
合 計			421名	